

東濃西部少年センター



		多治見	瑞浪	土岐	センター	合計	少年相談
6 月	指導件数	6	5	6	0	17	電話 18
	内女子件数	0	0	0	0	0	メール 5
	声かけ件数	252	69	145	1	496	合計 23
7 月	指導件数	4	0	1	0	5	電話 3
	内女子件数	1	0	0	0	1	メール 2
	声かけ件数	796	210	763	150	1,919	合計 5
4月～7月 合計	指導件数	13	12	12	0	37	電話 25
	内女子件数	2	0	1	0	3	メール 10
	声かけ件数	1,779	862	2,019	230	4,890	合計 35

〈センターより〉

猛暑のなか、指導員のみなさま街頭巡回指導お疲れさまです。小中高校生が夏休みに入り、夜間特別巡回指導が始まりました。3市の花火大会は好天に恵まれ、人も例年以上のにぎわいがあり、巡回指導された指導員のみなさまの苦労は大変だったと思います。

7月の指導件数は5件で、内訳は喫煙 3名、その他(公道でのキックボード2人乗り)2名でした。、喫煙では無職?の女子1名と中学生男子1名が含まれており、その他にも黄色のベスト姿を見て逃げていった高校生が数名いました。夏休みということで、離れていた同級生と合って喫煙することもあると思います。指導員のみなさま、ご指導をよろしくお願い致します。

〈指導日誌より〉

- ・多治見駅南北連絡通路南側の腰掛けに、高校生や同年代の男女が多数あぐらをかき、タバコを吸っていた。乗降客の妨げにならないかと不安を覚えた。
- ・公道を小中学生が2人乗りで、キックボードで遊んでいたため、危ないから公園で遊ぶよう指導した。(池田校区)
- ・多治見市のゲームセンターに、親と一緒に小学生が多数入場していた。東濃地区生徒指導基準により、(保護者同伴でも)禁止されているので、「小中学生の入場禁止」の表示に変更ができないのでしょうか？(以上多治見地区)
- センター:岐阜県青少年健全育成条例により、保護者同伴の場合は入場可であるので、お店に対して今在る「16歳未満の方の午後5時以降、18歳未満の方の午後10時以降入場禁止」の表示変更を申し出ることは出来ません。ゲームセンターに上記の表示が無かった場合は、センターまで報告してください。立入調査員として対処します。
- ・最近の土岐市駅の様子を市役所の人にも見て頂こうと、生涯学習課の課長・課長補佐と一緒に啓発活動をする。夏休みでもあり、学生等の数は少なく、喫煙・座り込んでの飲食等は無かった。(土岐地区)
- ・旧西尾土木事務所の地下への鍵がかけてないところ有り。ビール缶、ジュース缶が散乱していた。
- ・バロー裏地下道で男子高校生2名がタバコを吸っていた。我々の黄色のベストを見て反対側へ逃げていった。
- ・陶地区大川の祇園祭の為、会場の八王子神社とその周辺を巡回する。小中高生も多く祭りを楽しんでいた。特別に指導することもなく、ほとんどの子が9時半過ぎには帰宅したようです。
- ・土岐川竜門橋下の河原にいた男女高校生に帰宅を促す。その後他のグループと合流し再び戻ったので、注意していただくようにに交番に知らせる。(以上瑞浪地区)

〈多治見地区班長会より〉

- ・多治見駅連絡通路の南側ベンチで高校生が数人座り込んで飲食している。巡回にごみ袋を用意していくと良い。
- ・多治見駅を巡回指導した複数班が、高校生がいつも5～6人たむろしているところを目撃している。
- ・普段着で巡回指導すると、不審者に間違われる。ベスト着用だと挨拶する子が多い。
- ・明和町1丁目248号線交差点の歩道橋上に、タバコの吸いがら・食べ物の袋・エロ本、エロビデオ等が沢山ちらかっていた。

- ・教育相談室からの不審者情報がなくなった。(センターに直接FAXいただくよう教育相談室に依頼する。→今後いただいた情報は適宜指導員のみなさまにに通知します。)
- ・教育相談室相談員今井様より 4月から6月までの不審者情報は16件発信しました。

〈指導部役員会議より〉

- ・各地区の近況報告

土岐地区:7月31日(土)花火大会に9つの班が参加。2地区に分かれ、土岐川の北と南を9時から巡廻。9時半に土岐市駅前に全員集合して巡廻の様子を発表。駅前に黒い車が止まっており、20人ほどおかしな様子の若者がたむろっていたが、何もやっていた。9時45分に解散し、それぞれ巡廻しながら帰宅した。

瑞浪地区:7月1日から8月11日までセンター指導部員中心に市民会議の方と4~5人チームを組み瑞浪交番、瑞浪駅、市役所、文化センター等を2時間巡廻。(前半25回) これといった問題は無く、巡廻された方が夜間巡回の主旨を良く理解して巡廻してくれた。

多治見地区:8月1日(日)花火大会には、3つの班が巡廻指導した。南姫校区は9時半に姫駅に集合し、10時半まで花火を見て帰ってくる子どもを駅周辺で見守った。10時過ぎに列車から降りてくる中学生が数人いたので早く帰るよう促す。

8月7日(土)笠原の「いこまい祭り」に巡廻した。模擬店が出ており酒・ビールを売っていたが、子どもが買っていることは無かった。子どもが早く帰れるよう、模擬店も早く終わって片づけるよう取り決めていた。

- ・センター職員と、指導部役員による深夜の特別街頭指導の実施について
少年の深夜行動を実態把握するために、特別街頭指導を実施します。日時はセンターから通知しますので、参加できる役員の方はお願いします。
- ・多治見警察署生活安全課 課長 養島俊治氏との意見交換
課長 少年の犯罪が多治見署管内では、多治見市が断然多い。理由として個人保護条例により、市教育委員会と協定ができなかった。協定を結ぶことができたので、今後は連携して犯罪を未然にふせぐことが出来ます。喫煙している少年に声をかけることは、相手により危険が伴うので、無理をしないでください。若者の中に個人に対する上納金制度があり、7~8人のグループリーダーが友だちをつくる風をして、仲間に誘い込み、後援会費として金を巻き上げている。最終的にこの金が暴力団に繋がっていると考えられる。(実態が把握出来てないのが現実)
少年センターの指導員の方が多治見駅の連絡通路を巡廻して下さるので、警察もセンターと連携して巡廻を強化します。

○センターと警察との連携について

1. 駅周辺を巡廻指導する班は、必ず駅連絡通路を見回り、駅前交番に立ち寄って情報交換を行う。
2. 各地区の巡廻指導についても、交番や駐在所に立ち寄り、情報交換を行う。
3. センターの巡廻指導に、警察の補導職員の方が同行していただけるよう、警察もはたらきかける。

- ・3地区合同研修会開催について

指導員の皆様にはすでに7月28日付けでお知らせしておりますが、3地区合同研修会を下記のように開催いたします。

日時 平成22年8月28日(土) 午後1時~ (受付12時30分より)

場所 土岐市文化プラザ ルナホール

テーマ 「若者の本音と建前」 ~若者を知りたい、そして近づきたい~
パネルディスカッション形式で進行

課題提供者兼コーディネーター 県立多治見工業高校 校長 富田博道氏

パネラー 県立多治見工業高校 教諭2名、生徒3名、センター指導員3名

パネラー以外の指導員の皆様からも、後半では活発な発言を期待しています。

この機会に若者の文化や生活スタイル、彼等の価値観や物事のこだわり・考え方など、あるがままの姿を知ること、街頭指導での課題であった若者への接し方、理解の仕方に迫ってみたいと考えます。

ご多忙中のところ、万障繰り合わせ、是非ご出席ください。